

光山だより

2月号
発行

大沢町のまちづくり
協議会広報部

<http://www.ozo.jp>

田園都市構想

住宅建設について(経緯)

◎田園都市推進委員会の設置(二月)
○懸案事項の整理と今後について
○町全体の取組としてのご支援を

従来からの取組に加え本年に入り田園都市推進委員会を立ち上げこれまでの総括、懸案事項等二回の会合を持って推移しています。振り返りますと規制緩和(都計法の改正)の中で農振地域、市街化調整区域という条件で「地区計画」という手法を用いての対応です。町内各集落が候補地を選定され、立地的諸条件(公共機関学校園等)を加味され、中大沢地区が選定された経緯でございます。少子高齢化は避けて通れない喫緊の課題であり大沢町全体の問題として町民各位のご支援をお願い

致します。

さて現在の状況でございますが、建設予定地は、ほ場整備三二工区内約八四〇〇㎡、連絡所の南東二〇〇㎡の所です。CCP(田園コミュニティパーク)として用地を確保していただいておりますので、十六区画と十八区画を予定しています。行政側のハードルについては区役所まわりの推進課に、建設工事計画につきまちはJ.A資産管理センターに依頼しながら対応中でございます。最重要課題は、資金面で細部につきまして精査中でございますが、デベロッパさんの参画も検討しながら何とかクリアすべく知恵を出し合っているとあります。

進捗につきまして、状況に応じご報告申し上げます。今後、集落内への再周知、地権者の皆様への再確認を図りながら進めて参ります。(岡波 則夫)

大沢の魅力展

神戸ファッション美術館から発信

山と川、そして里での生活。都会には無い、なつかしい自然豊かな生活がここにはあります。昨今は「どろんこバレー」「しろんと綱引き」など、イベントの町として広く知られてきた大沢町ですが、今以上にもっと多くの「街」の人達に知ってもらうための展示会を三月三日より十八日まで神戸ファッション美術館にて開きます。

農村地域に残された豊かな自然と伝統文化、名所旧跡、イベント、観光施設等を紹介し、多くの来館者にわが町の良さを知ってもらい「街」と「里」との交流が一層活

所得税確定申告は
お早めに

3/5~7 北神ビル

発になればと考えております。大沢町コンパクトタウン研究会の各部会活動や、市民農園、いちご狩り、いも堀体験、栗ひろい、フルーツ・フラワーパークの利用者増など、「わがまち大沢町」に多数の街の人達が来ることで、都市と農村のよりよい交流が推進できることを期待します。

また、大沢町内各地区自治会をはじめ、各種活動団体の皆様には貴重な資料を提供いただき、この場を借りて御礼申し上げます。町民の皆様も、是非一度足を運んでいただき大沢の魅力を再発見してみませんか。(石井 保行)

農業塾だより

この一年を振り返って

本年度は、三十四名の方が第四期生として大沢農業塾に入塾されました。遠くからは西宮、尼崎、東灘そして須磨などから通ってこられました。四月から二十回余り、午前の座学から実習と丸一日がかりの研修でしたが欠席者もなく、熱心に積極的に参加されました。定年後の自家菜園を目指す人、貸し農園で自然の味を楽しもうとする人、三十代の方は新規就農を志して入塾されました。

普及所、JAの指導員や大学教授、講師の方等から土作り、肥料、病害虫、栽培方法等専門的な知識技術、そして我々スタッフは自らの体験談をお話しました。実習では、十五アールの畑を借りて野菜を栽培し、畝作り、肥料計算、機械の使い方、生産物の販売実習も行いました。すべてが珍しく、初体験のことだったと思います。

農業の苦勞、作物に対する愛情、

収穫時の喜び、味わい時の感動、自然の恵みや畏敬等、一年を通じて、体験され、熟終了後、貸し農園利用者増や、農業をやりたい方もあり我々スタッフも喜んでおります。大沢の農業に少しでも活気が出てくればと願っております。

(小西 篤信)



日頃は大沢消防隊活動にお力添えを頂き誠に有難うございます。一月二八日、市主催の防災シンポジウムに参加させて頂きました。名大教授の福和先生より、

神戸の方に尋ねるのは失礼ですが、「もし震度六以上の地震が来たら、自分の家が倒れない自信はありますか？」の質問に約五百人の会場にほんの数名だけの手がありましたが、「いざという時の為、水や食料の準備はありますか？」三分の一以上の人の手があがりました。「食べる前に命を守りましょう」というお話しに笑えるけど、意識の少ない人々。一、地震

の良い所に住む。二、耐震性のある家に住む。三、家具を固定させる。という命を守る三カ条を教わりました。連絡所に家具固定、耐震強度についての資料があり、「すまいるネット」にて支援が行われています。電話二二二一〇一八六です。ぜひ活用を！

次に、北区婦人消防隊連絡会が解散となります。消防行政の見直しを受け、今後、「婦人消防隊」という団体に属している人達だけではなく地域の住民一人一人が、いざという時に命を守り助け合っていく意識改革を各町で進めま

す。(次号に続く) (中西晴美)

もくろみをおもてし
大沢小学校クリーン作戦

三月六日(火) 十四時から二十分程度、地域(通学路)に出かけてクリーン作戦を展開します。地域の皆様も、お近くの通学路で、子供たちと共に是非参加してください。少しでも大沢がきれいになればいいですね。



去る、二月三日、前日の突然の雪で心配しましたが、会員のみなさん、来賓の方々には足元が悪い中を早くから集まって頂き無事総会を終えることが出来ました。

部長という大役を受けて二年の任期も終わろうとしています。多くの方々の支えがあったからこそこの日を迎える事が出来たと思います。四日からは、新役員さんの下で新しいフレッシュコミュニティがスタートします。これからの大沢を支えていく若いお母さん方の活動をこれから温かく見守り、ご支援頂ければうれしいと思います。私も卒業とはなりますが、出来る限りお手伝いしていきたいと思っております。二年間御世話になった方々本当に有難うございました。(西 貴代)

ご存知ですか? 大沢中学校創立六十周年記念同窓会

この冬は例年に比べ、一段と暖かく、春の訪れも間近となりました。大沢中学校卒業生の皆様には、まずまず御清祥の事と存じます。

光山だより一月号本誌と折込でお知らせしました様に、私たちの母校は、本年創立六十周年を迎えます。この記念の年に、形式にとらわれず、縁あって同じ母校を巣立った私達が在校生の皆さん共々一堂に会して、母校の今昔を語り、歴史と伝統を祝い母校の一層の発展を願って、世代を超えた交流と親睦をはかる場をもつ事となりました。大沢中学校の一回卒と言う事で私が記念同窓会の会長に推されましたが、皆様の後押しがなければつとまりませんので何分よろしくお願い致します。恩師の先生方も出来るだけお越しいただける様、学校を通じてお願いする事になっておりますので、同窓生の皆

様お誘いあわせの上多数ご参加下さいませ様、お願い致します。具体的な内容は次号でお知らせ出来るかと思いますが現在では次の様な事を検討中ですので、又良い案が有りましたら、事務局や実行委員等へ御知らせ下さい。先月号と重複しますが日時等御確認下さい。(辻井 壽延)

1、開催日時 平成十九年四月二十九日(日) 十三時三十分より
(受付十二時三十分より)

2、場所 大沢中学校体育館他

3、参加申し込み 三月二十日迄に官製はがきで事務局へ申し込み下さい。(実行委員へ申し込みも結構です)

4、内容 恩師のお話、母校の变迁(スライド)校歌等の合唱
年次分散会。

5、事務局 神戸市立大沢中学校
電話〇七八、九五四、〇一四二

しろんと綱引き
3月4日(日)10時～
大沢校体育館
参加の他に観戦・応援に来てください



金婚夫婦祝福式典

平成十九年神戸新聞社

今年、昭和三十三年に婚姻届を出されたご夫婦が対象となっております。結婚五十年目のご夫婦が迎える「金婚」の節目を記念し、該当される方は、お申し込みください。詳しくは、お申し込みください。

《申し込み》 二六五〇一八五七一(住所不要) 神戸新聞社地域活動局「金婚式」係 四〇七八(三六二) 七〇八七 ※持参の場合は、神戸新聞の県内各支社、支局、最寄りの販売所でも受付可。

《締切》平成十九年三月二日(金) 必着
《式典日時及び場所》平成十九年

五月十三日(日) 午後一時から。
神戸国際会館こくさいホール
(天家 重明)

大沢町民

グラウンド

ゴルフ大会

開催!



春の陽射しを浴びて、誰でもすぐに行けるグラウンドゴルフで楽しいひと時を過ごしませんか。

団体・個人賞・ホールインワン賞や、らぼーと様より提供のセンテナリアンズ賞等、賞品も多数。一チーム(六名)での申込み、個人や友達同士二〜三人でも可、ぜひ参加ください。

詳しい案内は、各地区・組織代表の方を通じて配布させていただきますが、お申込み、問合せは体協役員までお気軽にどうぞ。

◆とき 三月二四日(土)
九時三十分

◆ところ フルーツフラワー
パーク多目的広場

児童館だより

★第十二回大沢ポイントラリー

○日時 三月十七日(土)

午後一時 (雨天中止)

○コース 神付(素蓋烏尊神社)

上大沢(おもしろ市場・素蓋雄

尊社)

○持ち物 ポイントラリー帳、

水筒等

○要申し込み。詳しくは三月の児

童館だより等をご覧ください。

★子ども銭太鼓クラブ

○日時 三月十七日(土)

三月二十四日(土)

いずれも午前十時

○らぼーとで銭太鼓を披露しま

す。三月二十四日(土)午前十一時



行事予定3月

- ・入園・駐車料金を無料
平成19年3月3日(土)~3月31日(土)
- ・休園日3/5(月)・3/12(月)
- ・バター作り体験教室(毎日)
料金500円、場所 ミルク館
- ・3/25ちびっこお絵かき教室11時~
キッズ館
- ・3/18人形劇「おひさま劇場」13:30~
ホテル宴会場にて 無料公演
ぞうくんのさんぽ ホレのおばあさん

「らぼーと」
ご利用者やスタッフは大沢町の豊かな里山の自然や人々にふれながら毎日を過ごしています。折に触れて、登校時の見守りボランティアをしている方、満面の笑みでトラックを運搬し仕事に向かわれる方、畑で作業されている方々などお見かけしますが「ほれあいの会」は高齢者の元気を保つ機会の場といつも感じています。三月は「らぼーと」が会場です。みなさんとお会いできるのを楽しみにしています。

高齢者のみなさんが元気だと言いたい。地域福祉計画においても地域住民が互いに支え合う環境を構築する「JAを目的」として「ほれあいの会」は、その目的を叶った暖かい交流と高齢者の元気を保つ機会の場といつも感じています。三月は「らぼーと」が会場です。みなさんとお会いできるのを楽しみにしています。

…投…句…

俳句
眼光は木の天辺に寒鴉
寒灯の影伸ばしつつ闇に消ゆ
一人居て米とぎおやし寒の水
寒雀わが家の軒に戻りけり
一茎の水仙咲きて相背き
財布中破かめて出る寒い日や
風を生む白き腕や歌留多とる
上空の風に乗りたり吉書揚げ
誕生日とんど慶き日によく爆せて

三恵子
弘枝
たみえ
しろう
佐代子
ちか
澄子
昭
正子

行事経過

- 2/3 JA組合員いきいきセミナー
- 2/8 ふれあいの昼食会
- 2/12 婦人会定例役員会
- 2/15 やまびこ会定例会
- 2/17 農業熟閉校式
- 2/20 まちづくり部会定例会
- 2/23 子供に関する委員会
- 2/24 婦人会お別れ会

町民の動き

- 1/26 上大沢 辻井隆一さん 58才
- 2/9 上大沢 池鍋節夫さん 61才
- 2/20 上大沢 荒堀明弘さん 77才

お詫び

平成十九年一月号「飛べ 大沢町の新成人」の欄において、氏名の誤りがありました。上大沢 仲西有佳さんは、仲西友佳さんの。また、「二十歳になって」の欄で「寄稿いただきました、中西正樹さん、上田ひろみさんの文章が入れ替わっております。今後、チェック機能を充実し編集に努めて参りたいと考えております。ここに、訂正しお詫びいたします。

